

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H -36479
お名前	吉田 春生
性別	男
年齢	70才



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

国が推進する健康寿命の伸長の重要性を認識し、その基本となる健康管理の基礎を学ぼうと考えました。その一環として、日本成人病予防協会の健康管理士の資格に出会い、挑戦することを決意しました。6冊のテキスト教材の内容を学び、健康の知識を習得でき、健康のありがたさを再認識することができました。沢山の基礎を学ぶことができ感謝しています。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

率直に言って試験はむずかしくそれに時間も足りませんでした。一生懸命勉強しましたが初回は不合格、補習をしていただいて何とか次回で合格できました。短期間での集中勉強でしたが、全6巻のテキストを再度見直し、自分自身の力に変えました。久しぶりの集中勉強でしたが、反面楽しく自己実現できました。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

現在、当該資格を活用した動きは特別にしておりません。但し、今までの人脈を通じた交流会等で健康管理の重要性を訴えております。平均寿命ではなく、基本的に自分のことはいつまでも自分でやり抜くという意志と行動を説いております。そのためには、私自身が模範になるべく、食事の選別や軽度な運動の継続、そして最も大切なポジティブ・シンキング(前向きな態度)を常に心掛けています。今後は自分自身の体験や取り組みを通じて、健康管理士一般指導員の資格取得を語っていきたいと考えています。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

「ほすぴ」は毎号、情報収集の媒体として楽しく吸収させていただいています。「セミナー」は大変興味があるのですが、東京地区のセミナーをもう少し増やしていただければと思います。「能力開発講座」「情報コーナー」「管理士会便り」は毎号興味深く読ませていただいています。